

# 第3部

日本学生支援機構（JASSO）  
予約奨学金の申し込み方法に  
ついて

「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の  
申込みを希望する皆さんへ

## 申込みのてびき



- この冊子では、予約採用（奨学給付の申込み）の申込み手続きについて説明しています。
- 「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」を読んで奨学金について理解したうえで、予約採用への申込みを希望する場合には、この冊子をよく読んで申込みを行ってください。また、父母等あなたの生計を維持している人にもこの冊子を読んでもらい、奨学金制度の内容及びあなた自身が奨学金を利用することについて理解してもらってください。
- 高等教育の修学支援新制度における授業料・入学金の減免（多子世帯支援を含む）を希望される場合は、給付奨学金の申込みが必要ですので、本冊子及び「給付奨学金案内」をご確認ください。

「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」は  
JASSOホームページに掲載しています。  
こちらからご確認ください。



JASSOホームページ

奨学金の申込み  
予約採用の申込み  
申込みの手続き  
申込みの時期  
申込みの場所

独立行政法人  
日本学生支援機構  
JASSO  
Japan Student Services Organization

(2027年度大学等予約採用)

この冊子が申し込みに必要ですので、この冊子について説明していきます。

「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」を読んで奨学生予約採用の  
申込みを希望する皆さんへ

# 申込みのてびき



- この冊子では、予約採用（進学前の申込み）の申込み手続きについて説明しています。
- 「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」を読んで奨学金について理解したうえで、予約採用への申込みを希望する場合には、この冊子をよく読んで申込みを行ってください。また、父母等あなたの生活を維持している人にもこの冊子を読んでもらい、奨学金制度が役立つあなたや奨学金を利用することについて理解してもらってください。
- 高等教育の修学支援新制度における授業料・入学金の減免（多子世帯支援を含む）を希望される場合、給付奨学金の申込みが必要ですので、本冊子及び「給付奨学金案内」をご確認ください。

「給付奨学金案内」「貸与奨学金案内」は  
JASSOホームページに掲載しています。  
こちらからご確認ください。



ページをめくりながら、注意点を説明します。生徒本人だけで来ている人も、できるだけメモを取って、後で見たときにわかるようにしてください。



# 申し込みは3ステップ

- ① スカラネット入力(マイナンバー入力も)
- ② 奨学金確認書兼地方税同意書の提出  
(郵便局へ行く[簡易書留])
- ③ 機構へ必要書類の提出(対象者のみ)

申込みのてびきP.4を開いてください。

実際の申し込みの機会は、3回ありますが、原則、全員第1回で申し込んでください。第1回の締め切りは下記の通りです。

## 1. 期限・提出先の確認

**学校での入力5/18(月)～5/20(水)**

●スカラネット入力期限（マイナンバー提出を含む）		5 月 29 日
●JASSOへ簡易書留で郵送する書類 （「奨学金確認書兼地方税同意書」）	提出期限	マイナンバー提出完了後1週間以内

# 申し込みは3ステップ

① スカラネット入力

② 同意書の送付(郵便局へ行く[簡易書留])

③ 機構へ必要書類の提出

# スカラネットとは

日本学生支援機構（JASSO）のホームページにある予約奨学金申し込みのシステムのこと。

学校のLAN教室で3クラスずつに分かれて入力の機会を設けますが、スマホや自宅のPCなどでも入力可能です。まずは自分でやってみてください。

次のスライドからスカラネット入力をするための下書きの説明をします。

## 2. ID・パスワードの確認



福泉高校の番号はこれです。（全員同じ）  
※アルファベットはすべて小文字

スカラネットにログインするには、2組のID・パスワード

- 「ユーザID」・「パスワード」・・・学校から配付されます。（学校ごとにちがいます）
- 「申込ID」・「初期パスワード」  
・・・「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されています。（一枚一枚ちがいます）

学校から配付される	ユーザID	2	6	3	2	7	9	0	0
識別番号	パスワード	6	p	u	i	w	9	g	x
「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載	申込ID	Y	D	2	6				
	初期パスワード								
あなたが設定	変更後パスワード								



スカラネットにログインして申込内容や選考結果を確認するときは、**申込IDとあなたが変更したパスワードが必要**です。忘れてしまったときはスカラネットに登録したメールアドレスを使って申込IDの確認やパスワード再設定を行います。

申込ID：自分の「奨学金確認書兼地方税同意書」を見て書き写してください。  
入力や問い合わせに必要なので必ず記入！（全員異なる）

奨学金確認書 兼 地方税情報の取扱いに関する同意書 兼 個人情報情報の取扱いに関する同意書  
 良高校の番号はこれです。(全員同じ)

※アルファベットはすべて小文字

記入年月日(西暦) 20 年 月 日

独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

私は、独立行政法人日本学生支援機構(以下「機構」という。)の給付奨学金(大学等における修学の支援に関する法律第4条及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の2に規定する学資支給金をいう。)又は貸与奨学金(独立行政法人日本学生支援機構法第14条に規定する学資貸与金をいう。)を申し込むにあたり、関係法令、機構の諸規程を遵守することを誓約します。また、奨学金案内の記載内容、右の該当奨学金の同意事項並びに裏面記載事項について確認し、同意のうえ、本紙に記入した内容について相違ないことを誓約します。なお、私が今回申し込んだ奨学金の種類は、スカラネット(インターネット)で入力したとおりです。(機構受付用)

スカラネット(インターネット)奨学金申込み【申込ID・初期パスワードは1人ずつ違います】

申込ID  初期パスワード

▲ 摩擦等で消えない黒いボールペンを使い、判読可能な文字で記入してください。氏名(自署)欄は、必ず各自が記入してください。

ら配付されます。(学校ごとにちがいます)

記載されています。(一枚一枚ちがいます)

2	6	3	2	7	9	0	0
6	p	u	i	w	9	g	x

申込者本人(生徒・学生)

フリガナ							性別(任意)												
氏名(自署)							男・女												
生年月日	(西暦)					年					月					日	電話番号	(固定)	(携帯)
現住所	〒																		

Y	D	2	6				

申込者本人の身元確認書類

(貼り付け欄)

▲ 注意点 ▲

- ▶ 使用可能な身元確認書類は、同封の「[重要]奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法」3ページ手順④で確認してください。
- ▶ 身元確認書類の文字、数字、顔写真等が判別できることを確認してください。
- ▶ カードサイズのもの(顔写真付きの生徒手帳等)は、鮮明にコピーし、カードサイズに切り取って、左の貼り付け欄に貼り付けてください。

【方法1】テープを使用  
透明テープを左右2辺に貼り付けてください。

【方法2】のりを使用  
全面をのり付けし、よく乾かしてから提出用封筒に同封してください。

- ▶ カードサイズ以外のもの(住民票の写し等)は、A4サイズの紙にコピーし、そのまま提出用封筒に同封してください。(切り取ったり、本紙に貼り付けたりしないでください。)
- ▶ 身元確認書類を2点提出する場合は、別々にA4サイズの紙にコピーした2点をそのまま提出用封筒に同封してください。(切り取ったり、本紙に貼り付けたりしないでください。)

確認するときは 申込IDとあなたが変更したパスワードに登録したメールアドレスを使って申込IDの

「奨学金確認書兼地方税同意書」を見て書き写してください。

入力や問い合わせに必要なので必ず記入！(全員異なる)

### 3. 申込完了後の受付番号



スカラネットで申込みが完了すると、**16桁の受付番号が発行されます**。奨学金の申込みにおいてあなたを特定する重要な番号になりますので、忘れないようメモしておきましょう。

スカラネット入力完了日（マイナンバー提出完了日を含む）	
受付番号	
「奨学金確認書兼地方税同意書」提出日	月 日

**マイナンバー提出完了日より1週間以内**

スカラネット入力が完了すると、受付番号が表示されますので、画面を印刷したり、**スクリーンショットをとる**などして、必ず控えておいてください。

# 1. 【重要】メールアドレスとメールアプリ等の準備

## (1) メールアドレスの準備

Gメールかyahooメールなどをご用意ください。  
auやsoftbankでも大丈夫です。

## (2) メールアプリやメールソフトの準備

**jsas@ses.jasso.go.jp**からのメールを  
受信できるようにしてください。

メールアドレスの設定が必要になります。yahooメールやGメールなどで構いませんが、連絡が取れるアドレスにしてください。

## II 申込内容② 希望する奨学金

### ●希望する奨学金の種類を選択

受付番号が発行された日（スカラネット入力完了日）の翌日から5日間の変更が可能です。それ以降は変更できませんので、慎重に選択してください。

※給付奨学金と授業料等減免は一括に申し込みます。多子世帯支援による授業料等減免のみの申込みを希望する場合は、「高等教育の修学支援新制度」を「希望します」を選択してください。

高等教育の修学支援新制度 (給付奨学金及び授業料等減免)	<input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません	
貸与奨学金の申込み	<input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません	
希望する貸与奨学金の種類 (申込区分) ※希望する奨学金の番号を 1つ選択してください。	<input type="checkbox"/> 1 「第一種奨学金のみ」審査を希望する <input type="checkbox"/> 2 「第二種奨学金のみ」審査を希望する <input type="checkbox"/> 3 「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する	第一種奨学金のみ審査します。 第二種奨学金のみ審査します。 併用貸与、第一種奨学金、第二種奨学金の審査をします。
※併用貸与とは、第一種奨学金と第二種奨学金を併せて利用することです。		
入学時特別増額貸与奨学金 (一時金)の申込み	<input type="checkbox"/> 希望します <input type="checkbox"/> 希望しません	

### ❓「希望する奨学金」の選択に関するよくある質問

- Q1. 「1：「第一種奨学金のみ」審査を希望する」を選択しました。第一種奨学金が不採用になった場合、自動的に第二種奨学金の審査が行われますか。
- A1. **自動的に第二種奨学金の審査は行いません。** 第二種奨学金の審査も希望する場合には、「3：「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する」を選択してください。
- Q2. 「3：「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する」を選択し併用貸与の採用候補者に決定しました。この場合、第一種奨学金と第二種奨学金を両方同時に利用しないといけませんか。
- A2. 両方同時に利用する必要はありません。併用貸与の採用候補者に決定した場合には、両方同時に利用する併用貸与のほか、不要な奨学金を進学時に辞退することで、第一種奨学金のみ又は第二種奨学金のみ利用することもできます。
- Q3. 入学時特別増額貸与奨学金のみを申し込みことはできますか。
- A3. できません。「第一種奨学金」又は「第二種奨学金」と併せて申し込み必要があります。
- Q4. 「給付奨学金」と「入学時特別増額貸与奨学金のみ」の組み合わせで申し込みことはできますか。
- A4. できません。「入学時特別増額貸与奨学金」は「第一種奨学金」又は「第二種奨学金」と併せて申し込み必要があります。
- Q5. 給付奨学金は専計状況をふまえるとの支援の対象外となりそうですが、多子世帯を対象とした授業料等減免の利用を希望しています。どのように申し込みればよいですか。
- A5. 「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等減免）」を「希望します」を選択してください。

STEP4 奨学金申込情報

1. 高等教育の修学支援新制度  
 希望します

※給付奨学金の対象者は別途手続きをすることで参考。給付月額一覽(P.28)

2. 貸与奨学金(月額:第一種奨学金)  
 希望します

貸与奨学金を希望する  
 1.「第一種奨学金」のみ  
 2.「第二種奨学金」のみ  
 3.「併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金」の審査を希望する

(注)借りる必要がなくても希望する

3. 入学時特別増額貸与奨学金  
 希望します

入学時特別増額貸与奨学金の内容を確認し、承認してください。

入学時特別増額貸与奨学金  
 制度の内容を確認する

(注)借りる必要がなくても希望する

この後のP.7～P.28は、左のページが下書き用、右のページがスカラネット入力の実際の画面になります。左のページに入力事項を下書きしておき、パソコンまたはスマホで、下書き通りに入力していきます。入力には時間制限があるので、必ず下書きしておいてください。

**⚠️ 海外大学で利用できる奨学金について**

海外大学で利用できる奨学金は**第二種奨学金と入学時特別増額貸与奨学金のみ**です。給付奨学金や第一種奨学金を利用することはできません。

海外大学への進学を希望する人は、  
 2. 「**第二種奨学金のみ**」審査を希望する 又は  
 3. 「**併用貸与」「第一種奨学金」「第二種奨学金**」の審査を希望する」を選択してください。  
 なお、入学時特別増額貸与奨学金のみの申込みはできません。

## Ⅱ 申込内容①

### あなた自身の情報

- あなた（申込みをする生徒本人）の氏名・生年月日を記入 

スカラネットに入力した氏名と「奨学金確認書兼地方税同意書」に記入した氏名が一致しているかご確認ください。

※住民票に記載されている氏名を記入・入力してください。

**入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れます。** 正確に記入・入力してください。

漢字氏名 (5文字まで)	姓																		
	名																		
カナ氏名 (15文字まで)	姓																		
	名																		
生年月日		(西暦)														年	月	日	

申込者（生徒本人）の性、名を記入します。  
生年月日は西暦で記入してください。  
外国籍の方は注意事項をよく読んでご記入ください。

## II 申込内容①

### あなた自身の情報（続き）

#### ●あなたの国籍・在留資格等を選択・記入、書類提出

(1) 国籍の選択

日本国

日本国以外

日本国籍以外の方は  
(2)も選択してください。

国籍が日本国以外の方は、後日、選択した**在留資格の証明書類**の提出が必要です（46 ページ【C】又は【D】）。  
選択肢にない在留資格の人や、永住の意思がない定住者の人、要件を満たさない家族滞在の方は申込みできません。  
(あなたの在留資格が、「留学」や「特定活動」などの場合は**申込資格がない**ため採用されません。)

(2) 在留資格等の選択

永住者  
 特別永住者

日本人の配偶者等  
 永住者の配偶者等



①在留期限（満了日）

（西暦） 年 月 日

定住者



①在留期限（満了日）

（西暦） 年 月 日

②日本に永住する意思の有無

はい（あり）  いいえ（なし）

家族滞在



①在留期限（満了日）

（西暦） 年 月 日

②大学等卒業後に日本国で就労する意思の有無

はい（あり）  いいえ（なし）

③日本国へ初めて入国した日

（西暦） 年 月 日

④日本国の小学校の卒業有無等

卒業した  卒業していない

小学校名

所在地  
(都道府県)

都・道  
府・県

⑤日本国の中学校の卒業有無等

卒業した  卒業していない

中学校名

所在地  
(都道府県)

都・道  
府・県

国籍が日本国なら、  
それ以外は記入の必要なし。  
外国籍の場合は、  
在留資格等を記入して  
ください。

## II 申込内容①

### あなた自身の情報（続き）

#### ●あなたの性別・連絡先を記入

性別(任意)	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女 <input type="checkbox"/> 無回答					
現住所	〒		-			都道府県
電話番号	自宅 (固定)	固定電話がない場合は、 保護者の携帯番号でもOK			携帯	生徒本人の携帯番号



- ①現住所は、奨学金申込時点で住んでいる住所を記入してください（**住民票と一致していなくても構いません**）。
- ②「奨学金確認書兼地方税同意書」に不備があった場合は、スカラネットに登録された現住所宛に簡易書留でお手紙を郵送、又は登録された電話番号にマイナンバー提出専用コールセンター（0570-001-320）からお電話をします。不備の連絡を受け取れるよう、間違いなく記入しましょう。

#### ●あなたの在籍（卒業）校を記入

学校名	大阪府立福泉高等学校					
課程（分野学科）	（下の表の中から当てはまるものを記入）			全日制		
学科（昼夜課程）	（下の表の中から当てはまるものを記入）			普通		
クラス	3	年	( )	組	出席番号	( )
卒業（予定）年月	(西)	2027	年	3	月	

● 日本学生支援機構の奨学金の利用経験を選択・記入 

日本学生支援機構奨学金の利用経験	<input type="checkbox"/> はい（ある） <input type="checkbox"/> いいえ（ない）
奨学生番号（プルダウン部分）	00・01・02・04・07・ 08・09・10・11

大阪府育英会の奨学金などを  
受けていても全員「いいえ」

## Ⅱ 申込内容②

## 希望する奨学金

この項目は**申し込み後の変更・修正はできません**のでご注意ください。

### ●希望する奨学金の種類を選択

受付番号が発行された日（スカラネット入力完了日）の翌日から5日間に変更できませんので、慎重に選択してください。

給付奨学金、貸与奨学金の両方を希望することもできます。

給付奨学金と授業料等減免は一緒に申し込みます。多子世帯支援による授業料減免のみの申し込みを希望する場合も「希望します」を選択してください。

高等教育の修学支援新制度  
(給付奨学金及び授業料等減免)

希望します  希望しません

貸与奨学金の申込み

希望します  希望しません

希望する貸与奨学金の種類  
(申込区分)

※希望する奨学金の番号を  
1つ選択してください。

※併用貸与とは、第一種奨学金  
と第二種奨学金を併せて利用  
することです。

入学時特別増額貸与奨学金  
(一時金)の申込み

1

「第一種奨学金のみ」  
希望する

第一種奨学金  
月額最高54,000円  
(私大自宅の場合)

2

「第二種奨学金のみ」  
希望する

第二種奨学金  
月額最高120,000円

3

「併用貸与」「第一種奨学金」  
「第二種奨学金」  
希望する

併用貸与 > 第一種 > 第二種の順  
に採用基準が厳しくなります

貸与奨学金案内(青)をよく読み、1~3のうちから1つ選んでください。よくわからない場合、**3**を選択してください。**給付奨学金を希望される方は、2か3**にしておかないと、貸与奨学金が実質的に借りられない場合があります。

希望します  希望しません

## Ⅱ 申込内容②

### 希望する奨学金（続き）

#### ● 貸与奨学金の内容（貸与奨学金を希望する人のみ選択）

13ページで選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択する。  
 なお、以下の内容はいずれも**進学時に変更が可能**です（貸与奨学金案内 P.12）

貸与奨学金案内（青）P.12と返還例 P.29（早わかりガイドP.9とP.11）を参考に無理なく返済できる額を考えて**最高月額（私学自宅）54,000円にするかどうかを決める**

種別	項目	選択肢	
<b>第一種奨学金</b> ※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分1又は3を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内 8ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額	第一種奨学金「最高月額」の利用には、併用貸与の家計基準（貸与奨学金案内 6 ページ）を満たしている必要がある。
	返還方式 貸与奨学金案内 17～18ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 <input type="checkbox"/> 定額返還方式	第一種奨学金「定額返還方式」を選択する。
	保証制度 貸与奨学金案内 13ページ	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	所得連動返還方式を選択した場合は、自動的に機関保証となります。

貸与奨学金案内（青）P.18（早わかりガイドP.10）を参考に返還方式を選択

又は  
 きま

# 返還方式について

[ 貸与奨学金案内（青）P.17参照  
奨学金早わかりガイドP.11参照 ]

## 【所得連動返還方式】

所得に応じた月額で返還

年収300万円 → 月額約 8,600円

年収450万円 → 月額約15,400円

★所得が高くない時でも無理のない月額で返還が可能

※所得連動返還方式を選択すると第一種奨学金の保証は機関保証となる

## 【定額返還方式】

借りた総額に応じた月額で返還

5万円を4年間(240万円)借りた場合 → 月額約13,333円

(15年間)

★最後まで同じ月額で返還するので、返還の計画が立てやすい

P.17(青)

## Ⅱ 申込内容②

### 希望する奨学金（続き）

#### ● 貸与奨学金の内容（貸与奨学金を希望する人のみ選択）

13ページで選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択。  
 なお、以下の内容はいずれも**進学時に変更が可能**です（貸与奨学金案内 P.13）

種別	項目	選択肢	備考
<b>第一種奨学金</b> ※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分1又は3を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内 8ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額	第一種奨学金「貸与奨学金」の返済計画基準（貸与奨学金案内 P.12）を参考に、返済可能な額を考慮して選択してください。
	返還方式 貸与奨学金案内 17～18ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 <input type="checkbox"/> 定額返還方式	第一種奨学金については、「所得連動返還方式」又は「定額返還方式」のどちらかを選択していただきます。
	保証制度 貸与奨学金案内 13ページ	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	所得連動返還方式を選択した場合は、自動的に機関保証となります。

貸与奨学金案内（青）P.12とP.29  
 早わかりガイドP.9とP.11の返還例を参考に無理なく返済できる額を考慮して最高月額（私学自宅）54,000円にするかどうかを決める

貸与奨学金案内（青）P.17  
 を参考に返還方式を選択

貸与奨学金案内（青）P.13～15を参考に保証制度を選択  
 所得連動返還方式を選択した場合は機関保証になります

# 保証制度について

[貸与奨学金案内（青） P.13～15,30～33  
早わかりガイド P.10 参照]

## 【機関保証】

保証機関に保証を依頼し、連帯保証を受ける制度。一定の保証料の支払いが必要になり、毎月の奨学金の貸与額から保証料を差し引いた金額が振り込まれるしくみ

## 【人的保証】

条件に合う連帯保証人（父母等）と保証人（おじ・おば等）になってもらう制度

## Ⅱ 申込内容②

### 希望する奨学金（続き）

#### ● 貸与奨学金の内容（貸与奨学金を希望する人のみ選択）

13ページで選択した貸与奨学金の希望に従い、その内容を選択。  
 なお、以下の内容はいずれも**進学時に変更が可能**です（貸与奨学金案内）

種別	項目	選択肢	
<b>第一種奨学金</b> ※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分1又は3を選択した人	希望月額 貸与奨学金案内 8ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 最高月額 <input type="checkbox"/> 最高月額以外の月額	第一種奨学金「貸与奨学金」の返済計画基準（貸与奨学金案内）を参考に、無理なく返済できる額を考えて最高月額（私学自宅）54,000円にするかどうかを決める
	返還方式 貸与奨学金案内 17～18ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 所得連動返還方式 <input type="checkbox"/> 定額返還方式	貸与奨学金案内（青）P.17を参考に返還方式を選択
	保証制度 貸与奨学金案内 13ページ	<input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	貸与奨学金案内（青）P.13～15を参考に保証制度を選択 所得連動返還方式を選択した場合は機関保証になります

## 第二種奨学金

※希望する貸与奨学金の種類（13ページ）で、区分2又は3を選択した人

希望月額 貸与奨学金案内 8ページ	月額 _____ 万円	貸与奨学金案内（青）P5.とP.29の返還例 早わかりガイドのP.8と11を参考に無理なく返済できる額を設定
返還方式 貸与奨学金案内 18ページ	<input checked="" type="checkbox"/> 定額返還方式	自動的に定額返還方式になります。
保証制度 貸与奨学金案内 13ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 機関保証 <input type="checkbox"/> 人的保証	・第一種で定額返還方式を選択した場合、第二種は第一種と同じ保証制度になります。 ・第一種で所得連動返還方式を選択した場合、第二種 貸与奨学金案内（青）P.13～15 早わかりガイドP.10を参考に 保証制度を選択 予約申込時は進学先を限定していないため、機関保証・人的保証のどちらかを選択してください。 海外大学進学時 貸与奨学金案内 3
利率の算定方式 貸与奨学金案内 16ページ	（どちらかを選択） <input type="checkbox"/> 利率固定方式 <input type="checkbox"/> 利率見直し方式	貸与奨学金案内（青）P.16 早わかりガイドP.12を参考に 利率の算定方式を選択 第二種奨学金については、「利率固定方式」又は「利率見直し方式」のどちらかを選択していただきます。

# 利率の算定方法について

[ 貸与奨学金案内 (青) P.17  
早わかりガイド P.12 参照]

## 【利率固定方式】

貸与終了時に決定した返還利率が返還完了まで適用

将来、市場金利が変動した場合も返還利率は変わらない

※令和8年3月に貸与終了した人で年2.423%

## 【利率見直し方式】

貸与終了時に決定した返還利率を、おおむね5年ごとに見直し

将来、市場金利が変動した場合は、それに伴い返還利率も変わる

※令和8年1月に貸与終了した人で年1.600%

## 入学時特別増額貸与奨学金

※「入学時特別増額貸与奨学金を希望する」を選択した人

希望月額  
貸与奨学金案内

一時金 \_\_\_\_\_ 万円

10万円、20万円、30万円、40万円、50万円の  
いずれか1つを記入

P.13「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金）」のみ【希望します】に  を入れた人は、とばしてください。

8ページ

貸与奨

18ページ

保証

貸与奨

13ページ

利率の  
算定方式

貸与奨学金案内

16ページ

- 利率固定方式
- 利率見直し方式

第二種奨学金も同時に申し込む場合には、第二種奨学金と同じ算定方式になります。

スカラネット入力の際に最もつまづくことが多いページですので、必ずご家庭で決めて下書きをしておいてください。

## Ⅱ 申込内容③

## 世帯の状況

ここからは、あなたとあなたの家族の状況を確認していきます。

まず、あなたが「**社会的養護を必要とする人**」(1ページ)に当てはまるかどうかを確認します。該人は、**1人家族(あなた自身が生計維持者)**として扱うとともに、後日**証明書類の提出が必要**です。

### ●社会的養護を必要とする人の確認、書類提出



ここからは世帯  
(同じ人の収入で生活している家族)  
の状況について記入  
していきます。

満18歳となる日の前日時点で(18歳となっていない人は申込時点で)次の施設に入所していた(いる)

社会的養護

- はい(「社会的養護を必要とする人」である)
- いいえ(「社会的養護を必要とする人」ではない)

「はい」を選んだ人は、以下の「入所施設等」と「入所年月」も選択します。

入所施設等

- 児童養護施設入所者等
- 児童自立支援施設入所者等
- 児童心理治療施設入所者等
- 自立援助ホーム入所者等
- 里親に養育されている(いた)
- ファミリーホームで養育されている(いた)

入所年月

(施設に入所した(里親に育てられた)のはいつからか→) (西暦) 年 月

【家族分類チェック表・記入欄】奨学金申込時点であなたと同一生計の家族を記入します。

3人目以降は**年齢の高い順**に入力してください。

	①続柄	②漢字氏名		③年齢		①続柄	②漢字氏名		③年齢
		姓 (5文字まで)	名 (5文字まで)				姓 (5文字まで)	名 (5文字まで)	
	本人			8					
①	父			9					
②	母			10					
3				11					
4				12					
5				13					
6				14					
7				15					
↑ 生計維持者となる人の番号に○をつける					↑ 生計維持者となる人の番号に○をつける				

・ 同一生計（＝生計維持者が同じ）である家族を記入し分類します。  
P.19上の説明もよく読んで記入してください。

・ 「生計維持者」については、P.21,22を参照してください。  
専業主婦などで、収入がなくても父母であれば「生計維持者」になるので、すでに○が書かれています。

※原則父母2名が生計維持者となるため、あらかじめ○を印字しています。

(注) 父母2名ともいない場合は、あなたの生計を維持している主たる人（1名）が生計維持者となります。（21ページ）

(注) 社会的養護を必要とする人に該当する場合は、あなた自身が生計維持者となります。

●生計維持者の情報を選択・記入 

19ページの【家族分類チェック表】で確認した「生計維持者」について記入しましょう。**入力内容に誤りがあると結果の通知が大幅に遅れます。**正確に記入・入力してください。

なお、2026年1月1日時点で海外居住の生計維持者や本人がいる場合は、追加の書類提出を依頼することがあります（48ページ参照）。

入力の際に、父・母の名前の漢字の変換ミス、生年月日の入力ミスに注意してください。

	生計維持者①	生計維持者②
続柄（※1）	<input type="checkbox"/> 父 <input type="checkbox"/> 母	<input type="checkbox"/> 母 <input type="checkbox"/> 父
	<input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 本人 <input type="checkbox"/> その他	

**生計維持者が1名になる場合は、P.29でその理由についてチェックを入れていただきます。（のちほど説明）**

●生計維持者が2025年12月31日時点で扶養していた親族の記入

2025年12月31日時点で生計維持者が扶養していた親族について、本ページを記入しましょう。最大15人までスカラネットに入力できます（入力しきれない生計維持者よりも年下の扶養親族を優先的に入力の上、学校に相談してください）  
 ここで入力した扶養親族は、JASSOがマイナンバーで確認する生計維持者における扶養親族の人数と比較します。スカラネットで入力した扶養親族のうち及び住民税情報によって、**あなたの世帯が多子世帯に該当するかどうかの判断**かしてください（給付奨学金案内8ページ）。

	生計維持者との関係	扶養している生計維持者よりも年下か <sup>(※)</sup>		生計維持者との関係	扶養している生計維持者よりも年下か <sup>(※)</sup>		生計維持者との関係	扶養している生計維持者よりも年下か <sup>(※)</sup>
1	<input type="checkbox"/> 申込者 <input type="checkbox"/> 本人	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	6	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	11	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上
2	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	7	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	12	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上
3	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	8	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	13	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上
4	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	9	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	14	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上
5	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上	10	<input type="checkbox"/> 生計維持者の子ども <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 年下 <input type="checkbox"/> 年上			

2025年12月31日時点で、扶養に入っている人の数をチェックする項目です。

※2026年1月1日以降に出生した赤ちゃんは対象外のため、進学後申請してください。

※2026年4月に就職して独立した兄弟も、2025年12月31日時点で生計維持者の扶養に入っていた場合は入力の対象です。

P.25 下の説明もよく読んで記入してください。  
給付奨学金案内（緑）P.8 参照

(※) 扶養親族と扶養している生計維持者の生年月日が同一の場合は

## ●世帯における生活保護受給状況の確認



	あなたの世帯
2026年1月1日時点 の生活保護の受給（※）	<input type="checkbox"/> はい（受給していた） <input type="checkbox"/> いいえ（受給していなかった）

（※）2026年1月1日時点で生活保護を受給していた場合、世帯主でなくても生活保護世帯に属していた人は「はい（受給していた）」を選んでください。なお、実際には受給していないにもかかわらず「はい（受給していた）」を選択すると選考結果の通知時期に遅れが生じる原因となるため、正しく選択してください。

また、マイナンバーを提出したがマイナンバー経由で情報を取得できなかった場合やマイナンバーを提出しなかった場合は、後日書類提出を依頼いたします。

●資産の申告（高等教育の修学支援新制度（給付奨学金及び授業料等減免）を希望する人のみ記入）



あなた（申込者）と生計維持者の資産を記入しましょう（1万円未満は切り捨て）。

※給付奨学金の資産基準は、給付奨学金案内5ページを参照してください。

大まかな貯金額を記入



必ず「万円」単位で記入・入力してください。「円」単位で記入・入力すると、**不採用**と判定されてしまう場合があります。

あなた	生計維持者①	生計維持者②	合計
万円	万円	万円	万円

スカラネット入力する時点での資産合計額です。  
給付奨学金や授業料等減免を申請する人が、  
5000万円未満の合計資産額であるかどうかを  
確認するための欄です。

●生計維持者が1名となる理由（生計維持者が父・母2名でない人のみ選択） 

生計維持者が1名であると申告した人は、その理由についても申告が必要です。以下の選択肢のうち**最も近いもの**を選択してください。

※「社会的養護を必要とする人」（1ページ）については選択不要です。

※JASSOでの審査に疑義が生じた場合、後日理由を証明する書類の提出を求めることがあります。

申告した生計維持者	生計維持者が1人である理由
父1名又は母1名	<input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、父又は母と死別していた。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、父母の離婚等（※）により、父母いずれかとわたし（本人）は別生計だった。 ※離婚調停中、DVによる別居中、未婚の場合なども含みます。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、父又は母が、生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない状況だった。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、わたし（本人）が生計維持者としていない父母いずれかからのDV・虐待を受け、生計維持者のもとに避難している。
父・母以外の親族等	<input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、両親（父母）と死別していた。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、両親（父母）が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない状況だった。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、わたし（本人）は結婚しており、両親ではなく、生計維持者欄に記載した配偶者に扶養されていた（納税手続きにおいて、わたしの夫（妻）の扶養に入っていた）。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、わたし（本人）が父母（父母のうち一方と離別・死別している場合には、もう一方）からDV・虐待を受け、生計維持者のもとに避難している。
あなた自身 （独立生計者）	<input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、両親（父母）と死別又は両親（父母）が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない状況であり、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない状況だった。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、父母・祖父母ともに死別又は両親（父母）が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない状況であり、兄弟姉妹は就学中もしくは病気などの理由で働くことができない状況だった。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、わたし（本人）は結婚しており、配偶者等を扶養していた。 <input type="checkbox"/> 奨学金申込時点にて、わたし（本人）が父母（父母のうち一方と離別・死別している場合には、もう一方）からDV・虐待を受けて避難していて、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない。

生計維持者は基本父母2名ですが、左にあるような理由がある場合に1名として申告できますのでチェックを入れてください。



## Ⅱ 申込内容⑤

### 奨学金振込口座情報

#### ● 公金受取口座の利用

預貯金口座の情報をマイナンバーとともに事前に国（デジタル庁）に登録している人は、公金受取口座を奨学金の振込先に指定することができます。

公金受取口座の利用

希望します  希望しません



「希望します」を選択した場合、原則としてあなたが事前に登録した公金受取口座が奨学金の振込先になります。

公金受取口座を利用できない場合は、「進学届」の提出時に口座情報を入力する必要があります。

①②の両方とも該当する人は「希望します」にチェックができます。

① マイナンバーカードを持っている

② さらに公金受取口座も登録し終えている

## Ⅲ スカラネット入力

## 入力・送信の流れと注意点

申込内容と必要書類の確認が終わった人は、スカラネットにログインし、本冊子の7～30ページにあらかじめ記入した内容を見ながら入力を進めてください。 **16桁の受付番号が表示されたら入力完了**です。

### 1. 入力前の準備

次の準備ができているか確認しましょう。

**入力前に下書きを完璧に！**

チェック	確認事項
<input type="checkbox"/>	(1) メールアドレスの準備 ・利用可能な <b>メールアドレスを準備</b> しましたか。 ・初回ログイン時には jsas@ses.jasso.go.jp より認証コードをメール送信します。受信できるよう <b>メールアプリ等の設定を確認</b> してください。
<input type="checkbox"/>	(2) 入力内容の確認 ・本冊子の <b>7～30ページに申込内容の下書き</b> を行いましたか。
<input type="checkbox"/>	(3) マイナンバー提出の準備 ・マイナンバー提出に備え、あなたと生計維持者のマイナンバー及び住民票住所を確認するための書類（マイナンバーカード等）を用意しましたか（36～38ページ）。

P.31～P.39は  
スカラネット  
入力について  
の説明です

**入力期限  
5/29(金)**

以降の申し込みもありますが、申し込みが遅いと決定通知も遅くなりますので、原則、この日までに入力を終わってください

## 2. 受付時間と動作環境



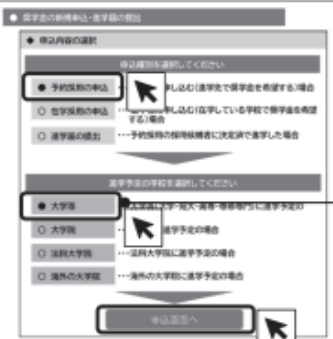
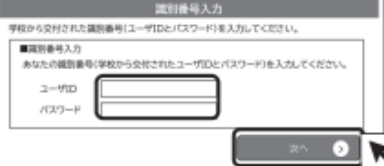
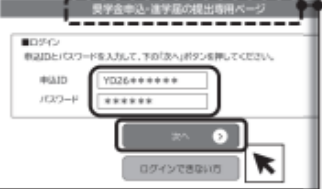
- 受付時間 8：00～25：00（24：00～25：00は翌日受付扱い）  
（最終締切日の受付時間は8：00～24：00）
- 動作環境 PC・スマートフォン・タブレットのいずれからでも入力が可能です。
  - OS : Microsoft Windows11  
iOS 17以上、iPadOS 17以上、Android 13以上
  - ブラウザ： Microsoft Edge  
Mobile Safari、Android用モバイル版Google Chrome
  - ※iOS及びiPadOSはSafari、AndroidはGoogle Chromeにのみ対応しています。  
※推奨する詳細な製品名等は、スカラネットのトップページを参照してください。
- 対応文字 Windows-31J（JIS第一・第二水準を含む）の文字が入力できます。  
※エラーになった場合は、**通用字体に替えて（通用字体が無い場合はひらがなで）入力してください。**

学校でのスカラネット  
入力は、  
**5/18(月)～5/20(水)**に  
クラスごとにLAN教室  
にて実施予定です。  
指定の日に入力できな  
かった場合、各自でス  
マホや自宅のPC等で  
入力してもらうことにな  
ります。  
できそうな方は最初か  
ら自分でやってもらっ  
ても構いません。

### 3. ログイン(アカウント情報の登録)

(1) はじめてスカラネットへログインする場合(アカウント情報の登録)

はじめてスカラネットにログインする場合は、最初にアカウント情報の登録を行います。

●はじめてスカラネットへログインする場合(アカウント情報の登録)	
<p>① スカラネットにアクセスします。</p>	<p>次の URL 又は二次元コードよりスカラネットのログインページへアクセスしてください</p> <p><a href="https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/">https://www.sas.jasso.go.jp/scholarnet/</a></p> 
<p>② 「奨学金の新規申込・進学届の提出」を押します。</p>	
<p>③ 「◆申込内容の選択」の下にメニューが表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「申込種別を選択してください」にて「予約採用の申込」を押します。</li> <li>・次に「進学予定の学校を選択してください」にて「大学等」を押します。</li> <li>・最後に「申込画面へ」を押します。</li> </ul>	 <p>海外大学進学予定者の方も「大学等」を選択してください。</p>
<p>④ 「識別番号入力」画面が表示されたら、学校から渡された識別番号と(ユーザIDとパスワード)を入力し、「次へ」を押します。</p>	
<p>⑤ 「奨学金申込・進学届の提出専用ページ」画面が表示されたら、「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載されている申込IDと初期パスワードを入力し、「次へ」を押します。</p>	 <p>【注意】この画面で学校から渡された識別番号とパスワードを入力するとエラーとなります。必ず「奨学金確認書兼地方税同意書」に記載された申込IDと初期パスワードを入力してください。</p>

P.32～スカラネットのログイン方法について書かれています。

## 5. 受付番号の確認・メモ

正常に送信が完了すると「申込完了」画面が表示されます。画面上に「受付番号」が表示されないよう4ページにメモしておきましょう。続けてマイナンバーの提出を行います。

正常に送信が完了すると「受付番号」が表示されます。忘れずにメモしておいてください。



Scholar Net - Scholarship application  
スカラネット - 奨学金申込

STEP1 申込開始 STEP2 申込 STEP3 個人・住所・電話番号 STEP4 奨学金申込 STEP5 申込確認 STEP6 全訂正情報 STEP7 奨学金申込 STEP8 奨学金申込 STEP9 申込完了

STEP9 申込完了

あなたの受付番号「19999000-100-00001」です。  
受付番号は申込の完了時に通知されます。

メインメニュー へ戻る、個人番号（マイナンバー）の提出等、合わせてください。

「申込内容」を押すと、表示されます。

20XX年XX月XX日までは全項目の訂正が可能です。

申込内容を確認する場合は、右の「申込内容の確認」ボタンを押してください。

同意申請の種別	種別情報確認し、同意しましょう
「留学希望国（地域）別奨学金」にのりまわっている奨学金	YD00112408

① - あなたの氏名・誓約情報

あなたのご留学氏名	姓 名
あなたのお名前	4027 9027
誓約日付	20XX年XX月XX日
生年月日	20XX年（平成XX年）XX月XX日
国籍	日本国

画面に表示されたID（YD桁のID）を「奨学金確認書」に印刷し、IDが一重に必ず確認してください。

入力完了 → 受付番号を記入（スマホ入力の場合、スクリーンショットをずっと保存しておくこと）  
※申し込み内容についてもすべて印刷するか、スクリーンショット等で保存しておいてください。こちらでは確認できない項目もあります。



## 6. マイナンバー提出用サイトへのログイン



※画像は 2026 年 1 月時点のものであり、実際の画面と異なる場合があります。

35ページの「申込完了」画面が表示された後、スカラネット「メインメニュー」画面に移ると、画面左下の「個人番号（マイナンバー）の提出等」ボタンを押すとマイナンバー

スカラネット入力完了前は番号（マイナンバー）の提出ボタンは押せません。マイナンバーの提出対象とが未確定のため、右図のとおり番号（マイナンバー）提出状況目が「-」となっています。マイナンバー提出等の手続きは完了後に行ってください。

## 入力終了後

「メインメニュー」画面に移ると、画面の左下に「個人番号（マイナンバー）の提出等」のボタンが押せるようになります。



⚠️ **マイナンバー提出等の手続きは、あなたが行います。**

マイナンバー提出用サイトでは、あなたと生計維持者のマイナンバーを入力するのは、**奨学金を申し込むあなただけです。**あなた以外の方が行うことは、あなたがマイナンバー提出等の手続きを行うようにしてください。

## 7. 必要情報の入力

### (1) スカラネットで入力した情報の確認

あなた、スカラネットで入力した生計維持者①及び②の最大3名の情報を確認します。

全員の情報に誤りがない場合は、各人の「**確認しました**」にチェックを付けてください。

情報に誤りがある方が1名でもいる場合は、入力を中断し、スカラネットで情報の訂正を行ってください。正しい情報が表示されたことを確認したら「**確認しました**」にチェックを付けてください。

### (2) マイナンバー提出可否の選択

全員の情報が正しいことを確認したら、あなた、生計維持者①及び②の各人について、マイナンバーの提出ができるかできないかを選択します。

「**提出できます**」を選択した方については、後の画面でマイナンバーを入力します。

The screenshot shows a web interface for 'Scholar Net - Scholarship application'. The main heading is '個人番号提出可否' (Personal Number Submission Possibility). Below this, there are several sections for entering information for different individuals. Each section includes a search box, a table with fields for name, date of birth, and address, and two buttons: '確認しました' (Confirmed) and '提出できません' (Cannot submit). The '確認しました' buttons are highlighted with pink boxes. At the bottom, there is a 'マイナンバー入力' (Enter My Number) button.

原則「提出できます」を選択してください。

※「提出できません」を選択した場合は、別途証明書類の提出が必要になります。



**マイナンバー（12桁の数字）を持っていないことは、まずありません。**

「マイナンバーカード」を持っていないことと「マイナンバーを持っていない」ことは混同しがちですが、**マイナンバーカードを持っていなくても、日本にお住まいの方であれば、原則としてマイナンバーは交付されています。**誤解により「提出できません」を選択した場合も変更はできませんので、十分にご注意ください。



### (3) 住民票住所の入力

あなた、スカラネットで入力した生計維持者①及び②の最大3名について、「住民票に記載された住所」を入力します。「住民票に記載された住所」は、お住まいの市区町村で発行を受けられる「住民票の写し」のほか、マイナンバーカードのおもて面でも確認できます。

郵便番号7桁を入力して「住所検索」ボタンを押すと、「住所1」に住所の途中までが自動的に表示されるので、「住所2」に住所の続きを入力します。丁目部分が重複とになっていないか確認してください。なお、生計維持者①及び②については、「住民票に記載された住所」があなたと同じ場合、「**申込者本人と同じ住所を自動表示する**」ボタンを押すことで、入力を省略できます。

「個人番号提出可否」画面で「提出できません」を選択した方については、次のように表示されます。

個人番号提出不可を選択しているため、入力不要です。

### (4) マイナンバーの提出

住民票に記載された住所を入力します

入力が終わったら「次へ」を押してください





(5) 入力内容の確認及び送信

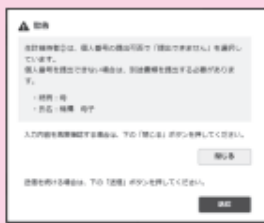
①「個人番号提出可否」画面、②「住民票住所」画面及び③「個人番号」画面で入力した情報が一覧で表示されるため、その内容が正しいことを確認します。(マイナンバーだけは、「個人番号を表示」ボタンを押して確認します。)

入力内容に誤りがある場合は、①、②、③の各欄にある「～を訂正する」ボタンを押します。それぞれの画面に戻り、入力した情報を訂正することが可能です。

入力内容に誤りがない場合は、画面最下部の「送信」ボタンを押します。

「個人番号提出可否」画面で「提出できません」を選択した方が1名でもいる場合は、「送信」ボタンを押した後、右図の警告が表示されます。

問題がなければ警告内の「送信」ボタンを押し、送信をやめる場合は「閉じる」ボタンを押してください。



⚠ 「送信」ボタンを押す前に必ずご確認ください!

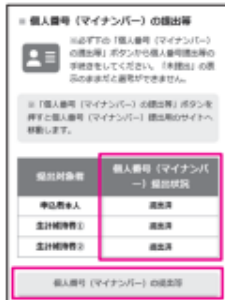
- ・マイナンバーがあるのに、マイナンバーカードを持っていないからといって、「提出できません」を選択していませんか? たとえ誤解でも、「送信」ボタンを押すと「提出できます」への変更はできません。
- ・あなたと生計維持者のマイナンバーを逆に入力していませんか?  
入力内容の誤りは、JASSOの審査開始後の発覚となり、不備照会を行ってから再提出等の手続きをすることになりますので、**奨学金の審査が遅れます。**

(6) マイナンバー提出等の手続き完了

「入力内容確認」画面で「送信」ボタンを押すと、マイナンバー提出等の手続きは完了です。

「個人番号提出完了」画面に移動しますので、必ずメインメニューに戻り、「個人番号(マイナンバー)提出状況」の項目が「提出済」になったことを確認してください。

また、画面に記載のとおり「奨学金確認書兼地方税同意書」及び身元確認書類をととのえ、1週間以内にJASSOまで郵送してください。



マイナンバー提出等の手続き完了後は、各人のマイナンバーの提出状況を確認することができますが、「個人番号(マイナンバー)の提出等」ボタンは押せなくなり、入力した情報を訂正することや誰にどのマイナンバーを入力して提出したかを確認することはできません。上にも記載のとおり、「送信」ボタンを押す前に、必ずすべての情報が正しく入力されていることをご確認ください。

# 入力内容の確認

↓

# 送信

## \* 「提出済」になったことを確認してください



申込みに必要な書類を説明します。

1. 申込者全員が提出必要

提出時期	記号	提出が必要な人	提出する証明書類	説明ページ
マイナンバー提出完了後 1週間以内	A	全員	「奨学金確認書兼地方税同意書」	下記参照
	B		申込者本人の身元確認書類	

実際に準備する証明書や様式の名称と、準備する際の注意事項が記載されています。  
注意事項を確認してから、書類を準備しましょう。

	記号	マイナンバー提出完了後 1週間以内に提出する書類	コピーの提出	発行元	注意事項
全員提出が必要な書類	A	「奨学金確認書兼地方税情報の取扱いに関する同意書兼個人情報情報の取扱いに関する同意書」 (「奨学金確認書兼地方税同意書」)	不可	申込者及び生計維持者が作成	奨学金を申し込む人は、 <b>全員提出が必要</b> です。 ・40～43ページに注意事項が記載されているので、必ずご確認のうえマイナンバーの提出完了後1週間以内に提出を行ってください。
	B	申込者本人の身元確認書類	可	官公署・学校等	・ <b>申込者本人(あなた)の分のみ</b> 提出してください。 ・身元確認書類として認められる証明書類については、 <b>40ページ</b> で確認してください。

上記 A・B の書類は青色の提出用封筒（あらかじめ宛名が印刷されている封筒）に入れて、郵便局の窓口から簡易書留で郵送してください。

P.40～P.50までは提出に必要な書類についての説明になります。  
申込内容や、ご家庭の状況により提出書類がそれぞれ異なりますので、よく読んで必要書類をご準備ください。

# 申し込みは3ステップ

① スカラネット入力

② 同意書の送付(郵便局へ行く[簡易書留])

③ 機構へ必要書類の提出

次に「同意書」について説明します。

「奨学金確認書 兼 地方税情報の取り扱いに関する  
同意書 兼 個人情報情報の取り扱いに関する同意書」  
をご確認ください。

- ① 上記の「同意書」
- ② **【重要】** 「奨学金確認書 兼 地方税同意書の提出方法」
- ③ 「提出用封筒」 (青)


独立行政法人日本学生支援機構理事長 殿

記入年月日 (西暦) 20 年 月 日

私は、独立行政法人日本学生支援機構（以下「機構」という。）の給付奨学金（大学等における修学の支援に関する法律第4条及び独立行政法人日本学生支援機構法第17条の2に規定する学資支給金をいう。）又は貸与奨学金（独立行政法人日本学生支援機構法第14条に規定する学資貸与金をいう。）を申し込むにあたり、関係法令、機構の諸規程を遵守することを誓約します。また、奨学金案内の記載内容、右の該当奨学金の同意事項並びに裏面記載事項について確認し、同意のうえ、本紙に記入した内容について相違ないことを誓約します。なお、私が今回申し込んだ奨学金の種類は、スカラネット（インターネット）で入力したとおりです。

スカラネット（インターネット）奨学金申込用 【申込ID・初期パスワードは1人ずつ違います】

申込ID  初期パスワード



▲ 摩擦等で消えない黒又は青のボールペンを使い、判読可能な文字で記入してください。氏名(自署)欄は、必ず各自が記入してください。

申込者本人(生徒・学生)	学校名		年	月	日	出席番号
	フリガナ					性別 (任意)
	氏名 (自署)					男 ・ 女
	生年月日	(西暦)	年	月	日	電話番号 (固定/携帯)
	現住所					

申込者本人の身元確認書類

(貼り付け欄)

▲ 注意点 ▲

- ▶ 使用可能な身元確認書類は、同封の「奨学金確認書兼地方税同意書の提出方法」3ページで確認してください。
- ▶ 身元確認書類を文字、数字、顔写真等が判別できることを確認してください。
- ▶ カードサイズのもの(顔写真付きの生徒手帳等)は、鮮明にコピーし、カードサイズに切り取って、左の貼り付け欄に貼り付けてください。  
【方法1】テープを使用  
透明テープを左右2辺に貼り付けてください。  
【方法2】のりを使用  
全面をのり付けし、よく乾かしてから提出用封筒に同封してください。
- ▶ カードサイズ以外のもの(住民票の写し等)は、A4サイズの紙にコピーし、そのまま提出用封筒に同封してください。(切り取ったり、本紙に貼り付けたりしないでください。)
- ▶ 身元確認書類を2点提出する場合は、別々にA4サイズの紙にコピーした2点をそのまま提出用封筒に同封してください。(切り取ったり、本紙に貼り付けたりしないでください。)

**○の欄**は奨学生(生徒)本人の自筆が必要です。

身元確認書類は生徒の顔写真付きの  
 ・ 生徒手帳  
 ・ 免許証  
 等のコピーでOKです。

生計維持者①	フリガナ					本人との続柄					
	氏名(自署)										
	生年月日	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	電話番号	(固定)	(携帯)
	現住所	〒									
生計維持者②	フリガナ					本人との続柄					
	氏名(自署)										
	生年月日	(西暦)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	月	<input type="text"/>	日	電話番号	(固定)	(携帯)
	現住所	〒									

(本紙)は、本人控えとしてコピーを取り、大切に保管してください。

この下の記入欄は本人・生計維持者①、②（父・母など）が

各自、自分で署名してください。

※同一の筆跡で提出すると訂正を

求められ、決定が遅れます。

記入が終わったら、  
 ①コピーをとる  
 ②写真を撮る  
 をしておいてください。

郵便局の  
窓口でお  
支払いく  
ださい

## 簡易書留

(郵便局の窓口でお手続きください) (YD)

〒164-0012

独立行政法人日本学生支援機構  
「奨学金確認書兼地方税同意書」受付窓口 行

東京都中野区本町5丁目33番地11号  
中野清水ビル2階  
(株式会社バックスグループ内)



※提出前に必ず確認し、チェック☑してください。

- 確認書の申込IDはスカラネットで入力したIDと同じですか。
- 申込者本人とスカラネットで入力した生計維持者の全員が自署をしましたか。
- 確認書に記入した電話番号、現住所に間違いはないですか。
- 記入後の確認書のコピーを取りましたか。
- 確認書(原本)は同封しましたか。
- 申込者本人の身元確認書類を確認書に貼付(又は同封)しましたか。

※ 確認書と身元確認書類以外は同封しないでください。  
※ ポストに投函しないでください。  
必ず、郵便局窓口で簡易書留の手続きをしてください。  
(郵便局から受け取った控えは必ず保管してください。)

申込者の氏名

申込者の現住所

〒	—	都道	市区
		府県	町村



# 必ず確認！

確認後、郵便局の  
窓口へ (ポスト投函×)  
※ただし、スカラネット  
入力後、1週間以内!

この手続きを完了しているか  
は学校では把握できません。  
この手続きをしておらず、不  
採用になっているケースがあ  
りますのでご注意ください。

# 申し込みは3ステップ

① スカラネット入力

② 同意書の送付(郵便局へ行く[簡易書留])の送付

③ 機構へ必要書類の提出

- ・ マイナンバーカードをまだ発行していない
- ・ 施設から通っている
- ・ 外国籍である

- ① スカラネット入力
- ② 同意書の送付(郵便局へ行く[簡易書留])
- ③ 機構へ必要書類の提出 (対象者のみ)

この3ステップを完了すれば、10月以降に採用結果が学校まで届きます。採用結果が届き次第、今後の手続きについて生徒さん本人に説明会をいたします。

これで本日の説明は以上です。  
ご不明な点があれば、この後残っていた  
だいてご質問ください。

本日はお疲れ様でした。

# 問い合わせ先

- 福泉高校 奨学金係 青木  
進路指導室 072-299-9515
- 日本学生支援機構奨学金相談センター  
(ナビダイヤル) 0570-666-301
- マイナンバー提出専用コールセンター  
(ナビダイヤル) 0570-001-320